

9月26日（月）より28日（水）まで、東京農工大学・小金井キャンパスにおいて**第63回日本生物工学会大会（2011）**を開催いたします。これに先立ち、下記のとおりプレス発表会を開催いたします。

日本生物工学会は、急速かつ多様に展開するバイオテクノロジーの中心にあり、最先端の技術と情報が集結します。是非ともご出席下さいませようご案内申し上げます。

日時	2011年9月8日（木）10:30～12:00頃まで
場所	広島大学東京オフィス（キャンパス・イノベーションセンター 408号会議室） （〒108-0023 東京都港区芝浦3-3-6 TEL: 03-5440-9065） JR山手線・京浜東北線田町駅下車 徒歩1分 → http://www.hiroshima-u.ac.jp/liaison/access/
陪席者	・日本生物工学会広報担当理事：黒田 章夫（広島大学大学院先端物質科学研究科） ・2011年度大会実行委員会委員長：養田 正文（東京農工大学大学院工学研究科）
内容	研究の最先端のハイライト紹介・説明 *当日は、講演要旨集、一般講演トピックスガイドなどの資料をお配りします。
申込方法	下記宛に 8月26日（金） までに、お申込下さい。
問い合わせ先	公益社団法人 日本生工学会事務局 岩永 祐治 Tel: 06-6876-2731 FAX: 06-6879-2034 E-mail:

第63回日本生物工学会大会（2011）

会期	9月26日（月） 9:00～12:00 授賞式・受賞講演 13:00～17:30 一般講演・シンポジウム
	9月27日（火） 9:00～17:30 一般講演・シンポジウム
	9月28日（水） 9:00～12:00 一般講演・シンポジウム
場所	東京農工大学・小金井キャンパス

- 一般講演（654件）、シンポジウム（19課題 124件）、受賞者講演（7件）
- 9月26日に開催されますシンポジウム『美しい地球持続のための脱炭素社会の構築』では、小宮山 宏先生（三菱総合研究所理事長、前東京大学総長）に基調講演、また、世界で初めて青色ダイオードを実現した発光ダイオードの世界的な第一人者である中村 修二先生（カリフォルニア大学サンタバーバラ校教授）に招待講演者をしていただきます。
- 大会2日目（9月27日）には、東京農工大学特別荣誉教授の遠藤 章先生が米国科学アカデミー（National Academy of Sciences / NAS）の外国人会員に選出されましたことを記念して、特別招待講演をしていただきます。

注）遠藤特別荣誉教授は、血中コレステロール値を下げる物質の探索を確かな科学的見通しの下にスタートさせ、画期的な物質「スタチン」を発見されました。2006年4月に日本国際賞、同年11月にマスリー賞（米国）、2008年9月にラスカー臨床医学研究賞（米国）および2009年6月に国際動脈硬化学会賞を受賞されています。

⇒[第63回日本生物工学会大会（2011）ホームページ](#)